

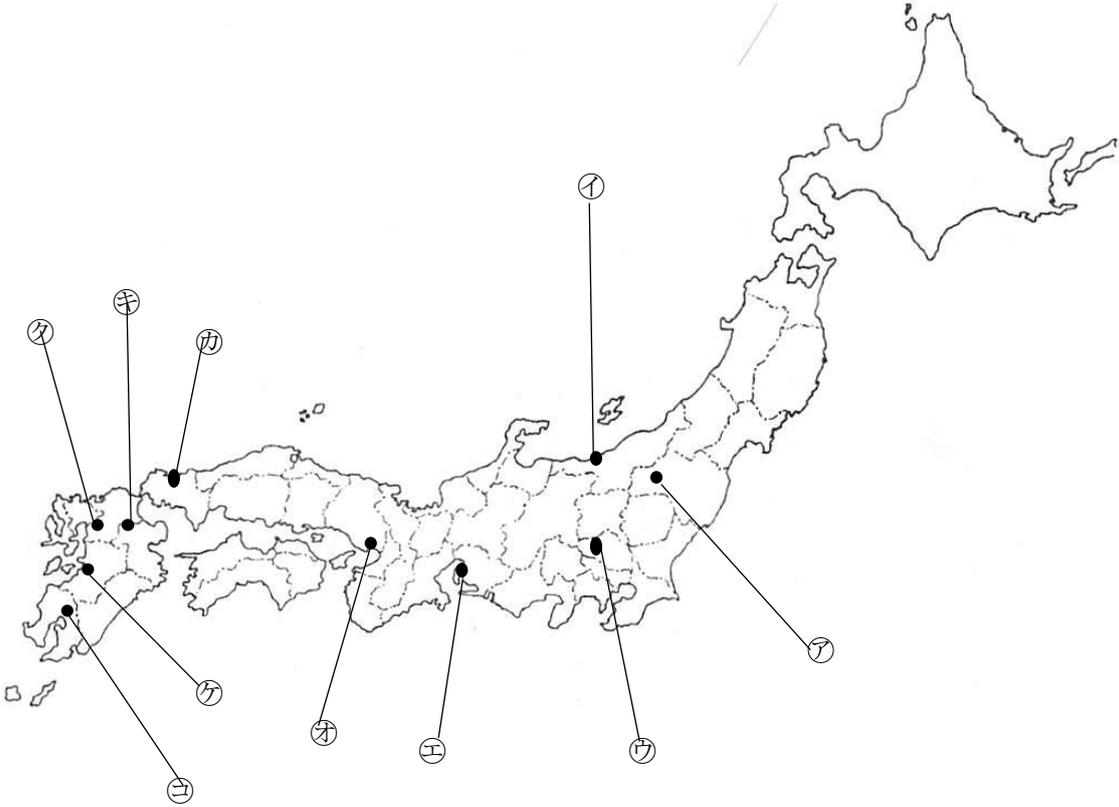
【 1 】 次のA～Gの文を読み問いに答えよ。

- A 1874年、この地では征韓を主張する不平士族が下野した元参議 1 を首領にむかえ、政府に反抗した。
- B 1876年、復古的攘夷主義を掲げるこの地の不平士族の神風連が反乱をおこし、この地の鎮台を襲った。
- C 1876年、前参議 2 は、神風連に呼応し国権拡張を主張してこの地で反乱を起こした。
- D 1876年、下野し帰郷していた 3 を首領として、私学校生らこの地の士族を中心とした最大規模の反乱が発生した。
- E 1877年、県令 4 の圧政に、この地の自由党の県会議長河野広中が反抗して多くの自由党員が捕えられ、処罰された。
- F 1884年、困民党・借金党を結成したこの地の農民たちは、自由党員の支援のもとに武装蜂起した。
- G 1885年、旧自由党左派の大井憲太郎らが、朝鮮にわたってその保守的政府を武力で打倒しようとして企てたが、事前にこの地で検挙された。

問1 A～Gの出来事の名を次から選び、記号で答えよ。 (知識・理解)

- ア. 萩の乱 イ. 西南戦争 ウ. 佐賀の乱 エ. 敬神党の乱
- オ. 秋月の乱 カ. 大阪事件 キ. 福島事件 ク. 秩父事件

問2 A～Gの文中のこの地を地図中のア～コから選び、記号で答えよ。 (思考・判断・表現)



- 問3 ～に当てはまる人名を漢字で記せ。(知識・理解)
- 問4 1874年、板垣退助が、片岡健吉らと民権思想普及のため設立した政社を次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)
ア. 愛国社 イ. 立志社 ウ. 交詢社 エ. 愛国公党
- 問5 1876年に発せられた法令を次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)
ア. 廃刀令 イ. 集会条例 ウ. 新聞紙条例 エ. 神仏分離令
- 問6 1876年にはすべての秩禄受給者に対して年間支給額相当の何を与えて秩禄を全廃したか、あてはまるものを次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)
ア. 株券 イ. 家禄 ウ. 地券 エ. 金禄公債証書
- 問7 1876年、日朝修好条規を結び、朝鮮を開国させることになったが、このきっかけとなった出来事を次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)
ア. 壬午事変 イ. 甲申事変 ウ. 江華島事件 エ. 甲午農民戦争
- 問8 1881年にデフレ政策をとった大蔵卿を次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)
ア. 松方正義 イ. 板垣退助 ウ. 伊藤博文 エ. 山県有朋
- 問9 1882年、大隈重信を党首として結成された政党を次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)
ア. 自由党 イ. 立憲政友会 ウ. 立憲帝政党 エ. 立憲改進黨
- 問10 1885年、太政官制を廃して何を創設したか、漢字4字で記せ。(知識・理解)

【2】 次の文を読んで問いに答えよ。

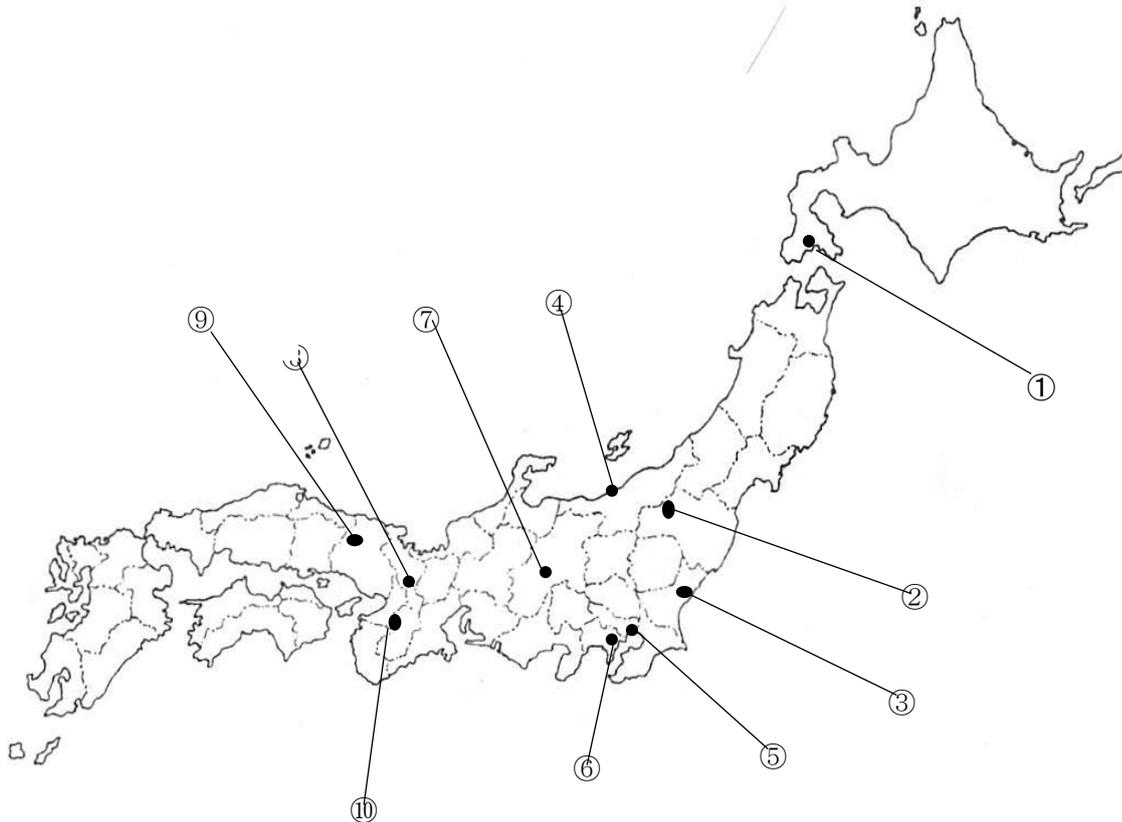
- a 旧幕臣が彰義隊を結成し、上野寛永寺で反抗するも、(1) 指揮の総攻撃により1日で壊滅した。
- b 尊王攘夷を実行しようと、土佐藩の吉村虎太郎らが公卿中山忠光を擁して、大和五条の代官所を襲撃した。
- c 旧幕府軍をひきいた(2) らは降伏したが、土方歳三らは戦死した。五稜郭は開城となり戦争が終了した。
- d 元福岡藩士の平野国臣が公卿沢宣嘉を擁して、生野代官所を襲撃した。
- e 会津藩では藩主(3) をはじめ、少年の白虎隊や女子の娘子軍も参加して官軍に徹底抗戦した。
- f 赤報隊の(4) は年貢半減令を掲げて東山道を進撃したが、偽官軍とされ、諏訪で処刑された。
- g (5) に対する辞官納地の処置に憤激した旧幕府軍が大挙入京し、薩長兵と交戦し、敗退、戦争の発端となる。
- h 神奈川宿に近いで、江戸から帰る途中の薩摩藩の(6) の行列を横切ったイギリス人が殺傷された。
- i 局外中立をとる長岡藩家老河井継之助は、停戦を求めたが拒否されたため、奥羽越列藩同盟に参加して戦った。
- j 水戸藩尊攘派の天狗党は、筑波山で挙兵したが失敗した。武田耕雲斎・藤田小四郎らは上京をめざしたが、途中で金沢藩に降伏した。

問1 (1) ~ (6) にあてはまる人名を次から選び、記号で答えよ。(知識・理解)

- ア. 相楽総三 イ. 榎本武揚 ウ. 島津久光 エ. 大村益次郎
オ. 徳川慶喜 カ. 松平容保

問2 、にあてはまることばを漢字2字で記せ。(知識・理解)

問3 A~Jと関係のある場所を地図中の番号で答えよ。(思考・判断・表現)



【 3 】 次の史料を読んで問いに答えよ。

第一款 かん 大日本国皇帝陛下こらいんハ其後胤いたニ至ル迄まで、現今からふと樺太島さほりん 即薩哈噠島ノ一部ヲ所領スルノ
すべてろしあ 権理及君主二属スルー一切ノ権理ヲ、全露西亜国皇帝陛下二譲リ、而今而後ゆず樺太全島ハ
じこんじご
ことごと 悉ク a 魯西亜帝国二属シ、 b 「ラベルーズ」海峡ヲ以テ兩國ノ境界トス。
 (「日本外交文書」)

問1 この史料が記されている条約名を次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)

- ア. 日露和親条約 イ. 樺太・千島交換条約 ウ. 下関条約 エ. ポーツマス条約

問2①この条約が締結された年を次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)

- ア. 1873年 イ. 1875年 ウ. 1895年 エ. 1905年

②この条約が締結された年に起きた出来事を次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)

- ア. 日露戦争 イ. 日清戦争 ウ. 江華島事件 エ. 台湾出兵

問3 この条約調印の際の日本の代表を次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)

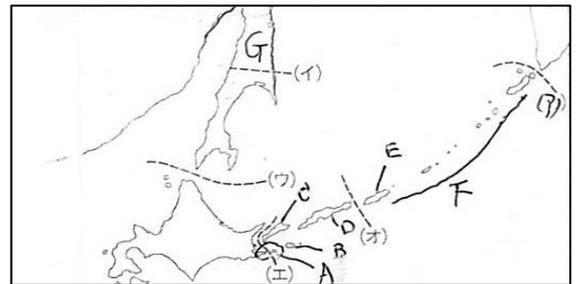
- ア. 陸奥宗光 イ. 伊藤博文 ウ. 大隈重信 エ. 榎本武揚

問4① 下線部 a の国と 1854 年に締結された条約での国境を右の地図中の (ア) ~ (オ) から選び、記号で答えよ。(思考・判断)

② A ~ G の呼び名を次から選び、記号で答えよ。

(思考・判断)

- ア. 色丹島 イ. 千島列島 ウ. 得撫島
 エ. 択捉島 オ. 歯舞群島 カ. 国後島
 キ. 樺太島



問5 下線部 b は今、日本では何と呼ばれているか、次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)

- ア. 宗谷海峡 イ. 津軽海峡 ウ. 対馬海峡 エ. ベーリング海峡

問6 地図中の G と関係のある人物を次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)

- ア. 近藤重蔵 イ. 伊能忠敬 ウ. 最上徳内 エ. 間宮林蔵

問7 地図中の G の管理を行った役所を次から選び、記号で答えよ。(思考・判断)

- ア. 開拓使 イ. 弾正台 ウ. 北海道庁 エ. 外務省

【 4 】 次の文章中の下線部が、1・2とも正しい場合はア、1が正しく2が誤っている場合はイ、

1が誤りで2が正しい場合はウ、1・2とも誤っている場合はエをマークしなさい。

(思考・判断)

- A. 1. 大老井伊直弼は、朝廷へ異国船の来航を報告し、諸大名や幕臣へ外交政策の諮問を幕府として初めて行った。その結果、朝廷の権威が高まり諸大名の発言力が強まった。
2. 長州藩による外国船砲撃事件に対し、フランス公使の主導でイギリス・フランス・アメリカ・オランダ4国の連合艦隊は、下関の砲台を攻撃し、占拠した。
- B. 1. 幕末日本の開港はアメリカに促されて実現したものであり、実際に貿易相手の第一はアメリカであった。
2. 八月十八日の政変によって京都を追放された長州藩は、翌年京都に攻め上ったが、薩摩藩・会津藩を中心とする幕府の軍勢の前に敗退した。
- C. 1. 江戸幕府は1854年に日米和親条約に調印した。この条約は薪水・食料の供給、下田・箱館の開港などを主な内容としているが自由貿易は認めていなかった。
2. 大老井伊直弼は将軍徳川家定の勅許を得ないまま日米修好通商条約に調印した。この条約では下田・箱館に加えて神奈川・長崎・新潟・兵庫も開港されることになった。
- D. 1. 孝明天皇の妹である和宮を14代将軍家茂の夫人に迎える決定をした老中安藤信正は、この政略結婚に反対する尊王攘夷派の志士に襲われ負傷、失脚した。
2. 尊王攘夷論を藩論とする長州藩に対して、薩摩・会津両藩は公武合体派の公家と結び、長州藩勢力と三条実美ら急進派の公家を京都から追放した。
- E. 1. 日米修好通商条約は、(1)神奈川・長崎・新潟・兵庫の開港と江戸・大坂の開市、(2)自由貿易、(3)治外法権、(4)関税自主権の欠如などを定めた条約である。
2. 貿易は1859年から横浜・長崎・箱館の三港で始まり、輸出入品の取引は、居留地において外国商人との間で金貨を用いておこなわれた。
- F. 1. 幕府は、物価抑制を理由に貿易の統制をはかり、1860年、雑穀・綿織物・蠟・呉服・生糸の五品は、必ず江戸の間屋を経て輸出するように命じた。
2. 金銀の交換比率は、外国では1:15、日本では1:10と差があった。外国人は外国銀貨を日本に持ち込んで日本の金貨を安く手に入れた。
- G. 1. 幕府では13代将軍徳川家定に子がなく、将軍継嗣問題がおこった。越前藩主松平慶永らは一橋家の慶喜を推し、紀伊藩主徳川慶福を推す譜代大名らと対立した。
2. 幕府は、薩摩藩の意向を入れて、松平慶永を政事総裁職に、徳川慶喜を将軍後見職に任命し、また京都守護職において会津藩主松平容保をこれに任命した。
- H. 1. 長州藩が、急進派の公家と結んで朝廷を動かし、将軍を上洛させて攘夷の決行を幕府にせまった。幕府は、1863年5月10日を期して攘夷の決行を諸藩に命じた。
2. 長州藩は、1864年、池田屋事件を契機に京都に攻めのぼったが、会津・桑名・薩摩などの諸藩の兵に敗れて退却した。これが禁門の変である。
- I. 1. 高杉晋作らは先に組織した奇兵隊を率いて1864年末に兵を挙げて藩の主導権を保守派から奪い返し、藩論を恭順から倒幕へと転換させた。
2. 土佐藩出身の坂本龍馬・中岡慎太郎らの仲介で薩摩藩は長州藩と軍事同盟の密約を結び、反幕府の態度を固めた。

- J. 1. 岩倉具視らと結んだ薩長両藩は、12月9日、薩摩藩などの武力を背景に朝廷でクーデタを
 決行し、王政復古の大号令を発して、天皇を中心とする新政府を樹立した。
 2. 12月9日夜の三職による小御所会議では、徳川慶喜に征夷大將軍の辞退と朝廷への領地の
 一部返上（辞官納地）を命じる処分が決定された。

【 5 】 次の文章中の下線部が、1・2とも正しい場合はア、1が正しく2が誤っている場合は
 イ、1が誤りで2が正しい場合はウ、1・2とも誤っている場合はエをマークしなさい。

（思考・判断）

- A. 1. 戊辰戦争が終結すると、新政府は江戸を東京と改めて東京府を開設し、天皇・政府は東京
 に移った。
 2. 文明開化が進むと1870年代の東京銀座の町並みはレンガ造の建物が並び、電灯・人力車が
 名物となった。
- B. 1. 明治政府は祭政一致の立場から神道国教化の方針を採って神仏習合を禁止した。そのため、
 各地で寺院や仏像の破壊が続出した。
 2. 明治政府は長崎のキリシタンを捕え流罪としたが、諸外国の抗議により放免した。またキ
 リスト教禁止の高札が撤廃されキリスト教は黙認された。
- C. 1. 明治初年の神道国教化により打撃を受けた仏教界も、三宅雪嶺らの信仰の自由を主張する
 運動が成功すると立ち直っていった。
 2. 大日本帝国憲法で信仰の自由が認められると、キリスト教は布教とともに教育・社会福祉
 などの活動を行って成果をあげた。
- D. 1. 明治政府は財政基盤を固めるために、地価を定めて地券を発行し、土地の所有者にその土
 地の地価の5%を税金として納めさせることにした。
 2. 明治政府は、1871（明治4）年に金本位をたてまえとする新貨条例を定め、十進法を採用
 し、円・銭・厘を単位に新硬貨をつくった。
- E. 1. 明治政府は長州の大村益次郎の構想に基づき、国民皆兵の軍隊の創設をめざした。1873（明
 治6）年に満16歳に達した男子を徴兵する徴兵令が公布された。
 2. 新政府は藩制度の全廃を決意し、1871（明治4）年、まず薩摩・長州・土佐の三藩からの御
 親兵をつのって軍事力を固めたうえで、7月、一挙に版籍奉還を断行した。
- F. 1. 明治政府は、渋沢栄一を中心として国立銀行条例を制定した。その結果、全国各地に国立
 銀行が設立された。
 2. 明治政府は1876（明治9）年にはすべての受給者に年間支給額の5～14年分の額の金禄公
 債証書を与えて、秩禄を全廃した。
- G. 1. 明治政府は1880（明治13）年、大蔵卿大隈重信が中心となって酒造税などを増徴し、官営
 工場を払い下げる方針を決めるなど、財政・紙幣整理に着手した。
 2. 1881（明治14）年、松方正義が大蔵卿に就任すると、増税によって歳入の増加をはかる一
 方、軍事費以外の歳出を徹底的に緊縮した。
- H. 1. 旧民権派が総選挙で大勝した結果、第1回帝国議会では立憲自由党と立憲改進黨などの民
 党が衆議院の過半数を占めた。
 2. 憲法発布直後に伊藤博文首相が、政府の政策は政党の意向によって左右されてはならない
 という超然主義の立場を声明していた。

- I. 1. 明治政府は、お雇い外国人の指導のもとに近代産業の育成にあたった。お雇い外国人の中には技術者ととも教育者や学者も多く、札幌農学校に勤めたクラークや大森貝塚を発見したナウマンらが有名である。
2. 明治政府は、旧幕府の事業を母体とした長崎造船所などの規模を拡大するとともに、工業の発展のために群馬県の富岡製糸場などの官営模範工場を開設した。
- J. 1. 岩倉具視を大使とする遣欧使節団が出発した後、西郷隆盛や板垣退助らが留守政府を構成し、学制の公布や徴兵制の導入など急進的な近代政策を実施した。
2. 板垣退助は土佐に立志社をおこし、さらに翌年、自由民権運動の全国組織として東京に愛国社を設立した

解答

- 【1】問1 A (ウ) B (エ) C (ア) D (イ) E (キ)
F (ク) G (カ) ×1点
- 問2 A (ク) B (ケ) C (カ) D (コ) E (ア)
F (ウ) G (オ) ×1点
- 問3 1. 江藤新平 2. 前原一誠 3. 西郷隆盛 4. 三島通庸 ×2点
- 問4 (イ) ×1点
- 問5 (ア) ×1点
- 問6 (エ) ×1点
- 問7 (ウ) ×1点
- 問8 (ア) ×1点
- 問9 (エ) ×1点
- 問10 内閣制度 ×2点 合計30点
- 【2】問1 a (エ) c (イ) e (カ) f (ア) g (オ) h (ウ) ×1点
- 問2 A

戊	辰
---	---

生	麦
---	---

 ×2点
- 問3 a (⑤) b (⑩) c (①) d (⑨) e (②)
f (⑦) g (⑧) h (⑥) i (④) j (③) ×2点 合計30点
- 【3】問1 (イ)
- 問2 ① (イ) ② (ウ)
- 問3 (エ)
- 問4 ① (オ)
② A (オ) B (ア) C (カ) D (エ) E (ウ) F (イ)
G (キ)
- 問5 (ア) 問6 (エ) 問7 (ア) 各2点 合計30点
- 【4】A (エ) B (ウ) C (イ) D (ア) E (イ)
F (エ) G (ウ) H (ア) I (ア) J (イ) ×2点
合計 20点
- 【5】 A (エ) B (ア) C (ウ) D (ウ) E (エ)
F (ア) G (エ) H (イ) I (ウ) J (イ) 各2点計20点